奈良県市町村立小中学校事務職員の資質向上に関する指標

奈良県の目指す教育	基本理念	**本人のための教育** **一人ひとりの「学ぶ力」「生きる力」をはぐくむ**	奈良県教育振興大綱
	施策体系のテーマ	こころと身体を子どもの成長に合わせてはぐくむ 学ぶ力、考える力、探求する力をはぐくむ 働く意欲と働く力をはぐくむ 地域と協働して活躍する人を育てる 地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる	奈良の学び推進プラン

スタート時	
教育と職務に対する情熱をもち、常に周囲から学び、共に成長しようとしている	常識や礼儀作法を身に付け、高い規範意識をもち、自己の人間性を高めようとしている
奈良県教育振興大綱、奈良県学校教育の指導方針、奈良県の教育課題等を理解している	学校事務職員の職務規定を理解し、市町村立小中学校事務職員標準的職務内容一覧表に示された職務の内容を理解している 業務に必要な基本的な知識と技能を身に付け、ＩＣＴ活用により効率化を進めるなど、改善の意欲をもっている
学習指導要領、基本的な法規を理解している	組織の一員として果たすべき役割を自覚し、協働して様々な事案に対応することができる 児童生徒・保護者に対して公平かつ共感的な態度で接することができる

分野	項目	基礎形成期（主事）	基礎定着期（主任主事）	伸長期（主査）	充実期（主任主査）（事務リーダー）	
学校事務職員としての素養	人間力	豊かな人間性や社会性、教養等を有し、良好な人間関係を構築する力を備えている 状況や目的に応じて、相手の思いを正しく受け止め、自分の思いを適切に伝え、職場内外での協調性・調整力を発揮する優れたコミュニケーション能力を備えている 法令や服務規準の遵守を徹底し、高い倫理観や豊かな人権感覚を有するとともに、優れた自己管理能力を備えている				
	情熱	愛情をもって児童生徒に接し信頼関係を築いている 教職員としての仕事に対する使命感や誇りをもち、責任感をもって職務に当たっている 児童生徒の育ちを支援するため、教職員として長期的視野に立った自己研鑽を積み、常に学び続ける向上心を有している				
専門領域における業務遂行力	構想	・市町村立小中学校事務職員標準的職務内容一覧表に示された職務の内容を把握し、事務部経営計画を立案できる ・自己の業務と児童生徒の活動を関連付けることができる	・市町村立小中学校事務職員標準的職務内容一覧表に示された職務内容と教育活動を関連させて、事務部経営計画を立案できる	・自校の教育目標の達成に向けて、目標と実践と評価が一体化した事務部経営計画を立案できる ・職務に対する高度な知識と経験を踏まえて、学校事務の業務改善を提案できる	・自校の教育目標達成の観点から、多様な工夫を取り入れた事務部経営計画を立案し、他の分掌の経営計画と融合させて学校経営計画の構想等に対して助言ができる	・グループワーキングを総括し、業務を計画的・組織的に推進できる ・グループワーキングの目指す目標を定めて意識の共有を図り、達成に向けてグループ内の事務職員を支援しリードすることができる ・グループワーキングの在り方や課題解決に向けた研究に取り組むとともに、グループ内の事務職員に対して資質向上・研究推進に係る指導・助言ができる ・業務の円滑な遂行のために、グループ内の学校の管理職及び教育委員会や関係機関等と連携を図ることができる
	実践	・市町村立小中学校事務職員標準的職務内容一覧表に示された職務に関する実務を習得し、担当する業務に迅速・正確に取り組むことができる	・事務部経営計画に沿って、教職員と連携して業務を遂行できる ・市町村立小中学校事務職員標準的職務内容一覧表に示された職務に関する実務に習熟し、教職員からの相談等に適切な対応ができる	・事務部主任としてマネジメントの手法を取り入れて事務部経営を遂行できる ・職務に対する高度な知識と経験を踏まえて、他の教職員が担当する学校事務に関して助言ができる	・職務に対する高度な知識と経験を踏まえて、学校事務に関する諸規定を整備するとともに、他の教職員が担当する学校事務に関して指導・助言ができる	
	評価・改善	・目標に照らし合わせて自己の業務を評価し、改善に取り組むことができる ・他の教職員からの助言・支援を業務の改善に生かすことができる	・自己の業務の進捗状況や完成度から段取りや手順を評価し、課題を明確にした上で、改善に取り組むことができる ・他の教職員と協働する業務について協議し改善に生かすことができる	・目標達成度から適切に学校事務を評価し、課題に対する解決方法を明確にして改善に取り組むことができる ・他の教職員が担当する学校事務に対して、具体的な改善案を示しつつ、助言ができる	・自校の課題への対応や事務部経営目標の達成の視点から学校事務を適切に評価し、率先して改善に取り組むことができる ・学校事務における業務改善をリードしつつ、他の教職員に対して指導・助言ができる	
	グループワーキング 共同学校事務室	・他の事務職員から学ぼうとする意欲をもち、学んだことを日々の業務に生かすことができる	・自己の役割を理解し、他の事務職員と協働して取り組むことができる	・自ら役割を担いそれを的確に果たすとともに、積極的に他の事務職員の支援ができる	・事務リーダーを補佐し、業務改善・効率化及びOJTによる人材育成を推進することができる	
	研究	・研修及び研究の意義を理解して意欲的に取り組み、その成果を自己の業務実践に生かすことができる	・学校事務の効率化や業務改善等の研究に積極的に取り組むことができる ・自己の課題を把握し、専門性を身に付けるため、校外での研究等に取り組むことができる	・自校の研究活動に参画し、学校事務と結び付けて研究推進に取り組むことができる ・今日的な課題の解決や、自らの専門性を高めるための研究に取り組むことができる	・今日的な教育の動向を把握し、学校事務と結び付けて必要となる専門性を追求するための研究に取り組むことができる	
	情報活用	・ICT活用についての知識・技能を身に付け、学校事務を遂行できる	・学校事務の効率化を図るために、ICTを活用した効果的な業務改善に取り組むことができる	・教職員が校内情報を共有するための環境を整備し、利活用を促進することができる	・ICTを活用した学校事務の強化に取り組むとともに、ホームページ等による学校情報の発信を推進することができる	
学校運営・マネジメント力	企画運営調整 組織マネジメント	・自校の教育目標を理解し、児童生徒一人一人を大切にした学校づくりに取り組むことができる ・学校組織マネジメントの仕組みを理解し、行政職員として果たすべき役割を意識して職務を遂行できる	・自校の教育目標の達成に向けて、積極的に学校運営に参画し、他の教職員と協働して取り組むことができる	・学校評価や監査結果等から自校の取組の成果と課題を検証し、他の教職員とともに学校の業務改善に取り組むことができる ・学校評議員会・学校運営委員会等に参画し、自校の活動を伝えつつ理解と協力を得ることができる	・自校の教育目標の達成に向けて、学校組織マネジメントの手法を取り入れながら学校経営計画を推進するとともに、学校評価結果を反映させた学校改善の推進ができる ・組織的に学校改善を推進するための具体的な方法について、他の教職員に指導・助言ができる	・グループ内の事務職員が、主体的に学校経営を考え校内で協働していくための支援ができる ・グループ内の学校の危機管理支援を行い、事象発生時には状況を的確に把握・分析して支援を行うことができる ・グループワーキングをさらに進展させ活性化をリードする後進の育成ができる
	危機管理	・学校安全に関する基礎的な知識を有し、事象発生時には正しい手順で対応できる ・危機管理マニュアル等を確認しながら、未然防止のための身の回りの安全点検ができる	・危機管理の重要性や自己の役割を十分理解し、事象発生時には適切に対応できる ・安心・安全な学校づくりのために、他の教職員と協働して取り組むことができる	・安全点検の集約やマニュアル整備など、教職員の中心となって危機の未然防止に取り組むことができる ・自校の危機管理の具体的な方法について、他の教職員に助言ができる	・自校の危機管理体制を常に点検することができる ・危機管理に関する課題解決に向けた提案・改善など、具体的な方法について他の教職員に指導・助言ができる	
	家庭・地域等との連携・協働	・学校間及び地域や関係機関等との連携の実態が把握できる ・地域との連携活動に積極的に関わって地域の人材・資源を知るとともに、地域コーディネーターの役割や仕事内容を理解することができる	・家庭や地域・関係機関等と良好な関係を築き、連携・協働した活動を推進することができる ・学校運営に必要な情報を収集して活用するとともに、学校理解を得るための情報発信ができる	・教職員の中心となって家庭や地域・関係機関等と連携・協働した活動の計画・推進ができる ・家庭や地域・関係機関等と連携・協働し、自校の課題を解決するための手法について他の教職員に助言ができる	・自校の課題解決に向け、学校内外における様々な人々と広く連携・協働を図るための組織づくりを行うとともに、学校を取り巻く資源を効果的に活用することができる ・家庭や地域・関係機関等との連携・協働を推進するための具体的な方法について、他の教職員に指導・助言ができる	
	児童生徒理解 教育活動	・自校の教育目標と県及び市町村の教育目標との関連を理解するとともに、自校の教育活動の実態を把握できる ・自校の児童生徒の実態や状況を多面的に理解・把握できる	・自校の経営計画と事務部経営計画を関連させて事務部経営に取り組み、学校行事や教育活動を支援することができる ・課題を抱える児童生徒やその保護者に対して、担当分掌業務を通して情報提供や環境整備等の支援ができる	・各種校内対策委員会等に参画して教育活動に対する理解を深め、課題に対する解決策を検討するとともに、教職員とともに課題解決に取り組むことができる ・自校の授業研究等に参画して児童生徒の活動実態を把握し、支援体制・環境整備についての提案ができる	・学校の取り組むべき教育課題を明らかにし、目標達成のための効果的な手段を提案するなどして、組織的な取組の推進ができる ・自校のカリキュラム・マネジメントの推進に率先して取り組むことができる	
	人材育成 職能成長	・組織の一員として、他の教職員と円滑に協働できる関係を築くことができる ・勤務時間を意識しながら業務を効率的に遂行し、健全なワークライフバランスを保つことができる	・他の教職員と互いに学び合い、高め合う関係を築き、資質向上のために協働して取り組むことができる	・教職員間での相互理解に主体的に取り組み、支援者として他の教職員の資質向上に係る助言ができる ・自らが率先してワークライフバランスを推進するとともに、他の教職員にも助言ができる	・人材育成やOJTに関する課題解決に向けた取組を推進するとともに、支援者として他の教職員の資質向上に係る指導・助言ができる	